

3月11日：VN 指数は下落基調 (VN-Index -0.95%)

- VN 指数は割安銘柄に底値買いが入ったことで、上昇して一日の取引を開始した。
- 化学や水産株が最も上昇していた。
- ただ、慎重な投資家心理は依然として蔓延しており、流動性は前場の後半にはほぼ横ばいになり市場は低調な推移となった。
- 後場に入ると弱気な姿勢が拡大し、不動産や金融といった主要セクターも下落に転じた。
- 106 銘柄が上昇、392 銘柄が下落、57 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 26.6%増の 23.8 兆ドンと、正常な水準に戻った。

VN30 指数はアンダーパフォーム (VN-30 -1.21%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、3 銘柄が上昇、25 銘柄が下落、2 銘柄が横ばいとなり、強い売り圧力に押された。
- GVR (+1.90%) は指数上昇を支えた唯一の銘柄だった。
- 一方、VRE (-3.54%)、BCM (-3.17%)、MWG (-2.83%)、MBB (-2.75%)、SHB (-2.56%)などの下落率が大きかった。

セクター・個別株の動き

- FTS (+2.70%)が VNM の ETF に組み入れられ、大きく上昇した。推定 320 万株がファンドによって購入される見通しだ。
- TCM (0.00%) は 2024 年の目標を、売上高 3 兆 7,070 億 VND (前年比 12%増)、純利益 1,612 億 3,000 万 VND (同 21%増) に設定した。
- 外国人投資家の買い越し額は 2,470 億 VND となった。外国人投資家は FRT (5.82%増) の上昇を支えた。一方、MSN (-1.27%) は売り圧力に見舞われた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。